


第18号様式 (第20条関係)

製造販売業届出書

①〇〇年〇〇月〇〇日				
東京消防庁 消防総監殿				
②届出者				
住所 東京都千代田区大手町1-〇-〇				
電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇				
氏名 東消防株式会社 代表取締役 消防 太郎				
				
③事業所の所在地		東京都千代田区大手町1-〇-〇		
名称		東京消防株式会社 電話03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
④製造・販売責任者		東京消防株式会社 代表取締役 消防 太郎		
⑤事業業	目的	住宅設備機器の製造、販売		
	対象地域	23区全域及び八王子市		
	種別・数量	500台		
⑥製品(設備・器具)の概要	製品の種別	品名	製作者	最大消費熱量
	厨房設備	ガス業務フライヤー	〇〇株式会社	20kW
	厨房設備	ガスグリドル	△△株式会社	15W
⑦事業開始年月日		〇〇年〇〇月〇〇日		
⑧その他		販売製品の変更(ガスグリドルの追加)		
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。  
 2 設備器具の構造図及び仕様書を添付すること。  
 3 ※欄には、記入しないこと。

## 【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出者	届出者の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
③ 事業所	届出に係る事業所の所在地、事業所の名称及び電話番号を記入してください。 ※ 届出者と同一の場合は、記入を省略可
④ 製造・販売 責任者	製造又は販売責任者を記入してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
⑤ 事業	「目的」欄
	事業目的を記入してください。
	「対象地域」欄
	販売の対象地域を記入してください。
	「種別・数量」欄
	製造、販売の別及び1年間の製造又は販売台数を概数で記入してください。
⑥ 製品	「製品の種別」欄
	火災予防条例に基づく設備等の種別を記入してください。 火災予防条例に基づく設備等の種別を記入してください。
	(1) 炉
	(2) 厨房設備
	(3) ボイラー
	(4) ストープ
	(5) 壁付暖炉
	(6) 温風暖房機
	(7) ヒートポンプ冷暖房機
	(8) 乾燥設備
(9) サウナ設備	
(10) 簡易湯沸設備	
(11) 給湯湯沸設備	
(12) 燃料電池発電設備	
(13) ふろがま	
(14) 液体燃料を使用する器具	
(15) 気体燃料を使用する器具	
	「品名」欄
	製造・販売する設備等の具体的な商品名又は一般的な製品名を記入してください。 << 記入例 >> (一般的な製品の場合) 石油ファンヒーター、ガス業務フライヤー など

	「製作者」欄
	製造業者名を記入してください。 ※ 販売業で、製造業者が複数の場合は、特約店契約している製造業者のうちの1社の製造業者名、取扱い台数の最も多い製造業者名又は複数の製造業者名を列記してください。
	「最大消費熱量」欄
	取り扱う設備等の最大消費熱量を記入してください。
⑦ 事業開始 年月日	製造販売業の開始予定、変更予定又は廃止予定年月日を記入してください。
⑧ その他	(1) 変更届出の場合は、その変更内容を記入してください。 (2) 火災予防条例第63条第2項に規定する性能試験等を受験している設備等を取り扱う場合は、当庁の型式番号を記入してください。